

各位

令和元年9月15日
かつしか足立持続発展教育協会
(ESD-KA)
代表 藤並 剛

自然観察会のお誘い

2019年は、2010年のcop10が名古屋で開催され、「国連生物多様性の10年」の最終年です。そこで、講師には、生物多様性に詳しい佐々木洋さんをお招きします。佐々木さんは長年、都市生物の研究をされ、先月もNHK「ダーウィンがきた」で、東京タヌキの番組に出演されていました。

この機会に、たくさんの冬鳥の渡来している水元公園での観察会に参加しませんか。お越しをお待ちしております。

記

テーマ：自然観察会「SDGs身近な自然から地域を見てみよう～初冬の野鳥や越冬昆虫など生き物と出会う」

日時：令和元年12月1日（日）14：00～16：00（受付は13：45～）

場所：都立水元公園・水産試験場跡地施設（水辺のいきもの館）雨天決行

講師：佐々木 洋氏（プロ・ナチュラリスト）

対象：3歳～大人（小学4年生から一人参加も可）募集人数：30名

募集期間：9月15日から11月30日まで、下記の申し込み先へメールにて予約申し込みをして下さい。予約が完了した場合、3日以内に「予約券」を折り返しメールします。ただし、募集人数になり次第、締め切りますので、ご了承下さい。（申し込み先順）

参加費：無料（保険を含む）

申し込み事項：氏名（全員）、子どもは年齢又は学年、連絡先（携帯電話番号）

※携帯電話は緊急時等に使用するので、必ずご記入ください。

申込み先：<携帯メール>206-t.fuji-ng@ezweb.ne.jp 藤並

持ち物：筆記用具、水筒、ティッシュ、雨具、帽子、予約券、携帯カイロ

講師紹介：佐々木 洋（ささき ひろし）氏。1961年、東京都江戸川区に生まれる。35年近くにわたり、(財)日本自然保護協会自然観察指導員、東京都鳥獣保護員などいろいろな立場で、自然保護活動を展開。日本で数少ないプロのナチュラリスト（自然案内人）として、国内外で活躍。講演、執筆、テレビ・ラジオへの出演など多数。

協力：かつしか自然観察グループ（メジロの会）

※今回の観察会は、葛飾区生涯学習課の補助金を活用しての開催となります。

《佐々木 洋氏のプロフィール》

1961年、東京都江戸川区に生まれる。(公財)日本自然保護協会自然観察指導員、東京都鳥獣保護員などを経て35年以上にわたり環境教育・自然解説活動を展開してきた。

現在、日本では数少ないプロのナチュラリスト(自然案内人)として、国内外の各地をフィールドに、自然観察会の講師、講演、執筆、写真撮影、テレビやラジオ番組の出演・監修など幅広く活躍している。東京の生き物に関心があり、主に都市動物の研究者である。NPO 法人都市動物研究会理事長、TEPCO 環境教育研修会主任講師、日本自然科学写真協会会員、テレビ朝日「ワイド! スクランプル」・フジテレビ「スーパーニュース」・NHK 教育テレビ「モリゾー キッコロ森へ行こう」・TBS ラジオ全国こども電話相談室自然担当レギュラー他、NHK テレビ・ラジオなどに出演している。

主に、『ぼくらはみんな生きているー都市動物観察記』(講談社・平成17年度文部科学省認定小学校高学年課題図書)、『都市動物の事件簿』(NTT 出版)、『野遊びハンドブック』(光文社)、『フィールド・サインで見つける 街なか生きもの探検ガイド』(NTT 出版) など、多数の著書がある。

連絡先：株式会社 佐々木洋事務所

〒107-0052

東京都港区赤坂4-13-5 赤坂オフィスハイツ

TEL 03-5114-8170

FAX 03-5114-8171

《ESD-KA (かつしか足立持続発展教育協会)》

ESD-KA は、子どもたちが地域の人や自然にふれあうことを通じて、人や環境に対して、意欲や自制心、やりぬく力、社会性、思いやりなど生きる力を育むことにより、市民の参画を基礎とした持続可能な社会の実現に向けた教育の推進に寄与することを目的とします。

活動の3本の柱に、「環境教育活動」「こどもキャンプ活動」「子どもの貧困にかかわる学習・生活支援」があり、自然観察・ネイチャーゲーム、子どもの学習支援、囲碁教室、こども食堂、ESD・SDGs 研修会、ネイチャーゲーム入門講座など、地域の大人と子どもが体験活動を通じて、地域社会の再生に取り組む担い手づくりを推進します。

連絡先：Eメール 206.t.fuji-ng@ezweb.ne.jp